

活動報告（12月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所農村整備課

表題：NEXCO中日本が都田地区でみかんの収穫を手伝いました

期間：令和元年12月8日（日曜日）

場所：浜松市北区都田地区

静岡県は、農村と企業が協同活動を行う「一社一村しずおか運動」の取組を推進しています。

「人手がほしい」「交流人口を増やしたい」「企業と一緒に特産品を開発したい」などの農村側のニーズと、「社会貢献したい」「社員の福利厚生や研修を充実させたい」「地域資源を活用して新たな事業に挑戦したい」などの企業側のニーズとを県が結びつけ、両者の協同活動を促すことで、農村地域の活性化を目指す取組です。現在、静岡県内で、34の農村地域、38の企業・団体の活動がこの運動に認定されています。

NEXCO中日本は、浜松市北区都田地区と「一社一村しずおか運動」の協定を結んでいます。

令和元年12月8日（日曜日）、NEXCO中日本の社員とご家族12人が「一社一村しずおか運動」の活動として都田地区を訪れ、3軒の農家に分かれて、みかんの収穫を手伝いました。12月はみかん収穫の最盛期のため、都田地区にとって、この活動はとてもありがたいものでした。また、収穫を手伝ったNEXCO中日本の社員とご家族は、農村での作業を通して、心身がリフレッシュされ、地域の農業や食への関心も高まったようでした。



みかんの収穫作業開始前の説明



NEXCO中日本の皆さんによる収穫作業手伝い